

国立大学法人島根大学役員会（第374回）＜議事要録＞

日時 令和4年1月25日（火） 14:00 ～ 15:40
場所 オンライン会議（TEAMS 利用）
出席者 服部学長，藤田理事，肥後理事，大谷理事，椎名理事，長澤理事，上野理事
宮脇理事
オブザーバー 千家監事，栗原監事
欠席者 なし
〔陪席：教育・学生支援部長，総務部長，財務部長，医学部事務部長
自然科学系事務部長，監査室長，企画広報課長〕

議題1 島根大学ビジョン等取扱規程の一部改正について

- 肥後理事から，島根大学ビジョン等取扱規程の一部改正について説明があり，審議の結果，原案どおり議決された。

議題2 国立大学法人島根大学業務方法書の変更について

- 藤田理事から，国立大学法人島根大学業務方法書の変更について説明があり，審議の結果，原案どおり議決された。

議題3 教育の質保証のための学外者に対する準委任契約から雇用契約への切替について

- 藤田理事から教育の質保証のための学外者に対する準委任契約から雇用契約への切替について説明があり，審議の結果，原案どおり議決された。

議題4 公的研究費等に関する不正使用防止計画の策定について

- 長澤理事から公的研究費等に関する不正使用防止計画の策定について説明があり，審議の結果，原案どおり議決された。

議題5 認証評価にかかる教育の内部質保証体制及び関連する規程等の整備について

- 肥後理事から認証評価にかかる教育の内部質保証体制及び関連する規程等の整備について説明があり，審議の結果，原案どおり議決された。

議題6 附属幼稚園教諭及び看護職員の処遇改善に向けての方針について

- 藤田理事から附属幼稚園教諭及び看護職員の処遇改善に向けての方針について説明があった。
- 栗原監事から処遇改善を行うことによる本学への影響及び充当する財源について質問があり，総務部長から本件については令和3年度補正予算で成立した財源をもとに，令和4年2月～9月の賃金引上げ部分について国から予算措置されるものであり，財源としては補助金等の形で補填されるものと考えているとの回答があった。なお，補正予算対応分以降については，国がどのような形で予算対応するか詳細は未定であるとの補足説明があった。
- 審議の結果，原案どおり議決された。

議題7 広報戦略方針について

- 藤田理事から広報戦略方針について説明があった。
- 千家監事から文言等について以下のとおり意見があった。
 - ・ 広報戦略方針のタイトルについて，本来「戦略」と「方針」は別々に使用すべき用語のため，

いずれかにまとめる形で整理した方が良い。

- ・文章全体について、本方針における「島根大学」が大学又は法人全体のいずれのことを言い表しているの分かりにくい点のため、明確にした方が良い。
- ・Ⅰ②「大学の経営理念のもと」及びⅢ①「大学の理念やビジョンのもと」について、同義の文言で異なる表現が使用されているため、文言の整理が必要。
- 審議の結果、千家監事からの意見を踏まえて文言等の修正を行うこととし、その後の取扱いについては学長一任とすることとして議決された。

協議事項 1 定期モニタリングの実施について（学生の薬物使用防止体制）

- 肥後理事から定期モニタリングの実施について（学生の薬物使用防止体制）について説明があった。
- 服部学長から学生へのアンケート調査について、不正薬物が使用されているところを見たことがある学生が5%程度いるとのことだが、目撃場所等の情報はあつたかとの質問があり、肥後理事から目撃場所等については質問事項には含まれていないとの回答があった。服部学長から、大麻等が合法とされている国もあり、海外で目撃したなど様々な状況が考えられるため、今後同様の調査を行う際には目撃した状況等についても確認して欲しいとの意見があった。
- 藤田理事からインターネット上での薬物取引に関する学生への啓発方法等の検討状況について質問があり、肥後理事から、興味本位でインターネット上から違法行為に手を染めることが無いよう、規範意識や倫理観の醸成をしていく必要があるとの回答があった。
- 服部学長からアルバイト等により社会との接点が出るため、その中で薬物使用を勧められるなどの可能性についても意識したうえで学生指導を考える必要があるとの意見があった。
- 肥後理事から学生へのアンケート調査の中で、学内の相談窓口の存在を知らないと回答した学生が半数程度いるという点にリスクがあると認識しており、問題に巻き込まれそうになった場合に学内に相談窓口があることを理解してもらうことも薬物使用防止のためには重要との意見があった。

報告事項 1 令和3年度研修計画について

- 藤田理事から令和3年度研修計画について報告があった。

報告事項 2 広報マニュアル（通常編）について

- 藤田理事から広報マニュアル（通常編）について報告があった。

報告事項 3 広報マニュアル（危機管理編）の一部改正について

- 藤田理事から広報マニュアル（危機管理編）について報告があった。

報告事項 4 新ロゴマークの募集及び選考方法について

- 藤田理事から新ロゴマークの募集及び選考方法について報告があった。

報告事項 5 令和2年度業務削減（改善含む）の実績報告について

- 長澤理事から令和2年度業務削減（改善含む）の実績について報告があった。
- 服部学長から業務削減の成果の検証状況について質問があり、長澤理事から現時点で具体的な検証には至っていないため、今後アンケート調査等によりフォローアップを進めたいとの回答があった。

報告事項 6 公的研究費等の不正使用の防止に向けた啓発活動について

- 長澤理事から公的研究費等の不正使用の防止に向けた啓発活動について報告があった。

報告事項 7 退職給付引当金計上に係る計算方法の変更について

- 藤田理事から退職給付引当金計上に係る計算方法の変更について報告があった。

報告事項 8 令和4年度予算（案）の概要について

- 長澤理事から令和4年度予算（案）の概要について報告があった。

報告事項 9 附属病院運営状況について

- 椎名理事から附属病院運営状況について報告があった。

報告事項 10 会計検査院「令和2年度決算検査報告」について

- 千家監事から会計検査院「令和2年度決算検査報告」について報告があった。

報告事項 11 電子決裁・法人文書管理システムの導入について

- 藤田理事から電子決裁・法人文書管理システムの導入について報告があった。

報告事項 12 令和4年度役員会等の開催日について

- 藤田理事から令和4年度役員会等の開催日について報告があった。

- ・ 上野理事から、数理・データサイエンス・AI教育の全国展開について、島根のものづくりにおいては今後AIやITの活用が重要となるため、このような人材育成プログラムにより地元のものづくり産業を支える人材を育成する取り組みを進め、地元企業への就職に繋げて欲しいとの意見があった。